

PBL I -78 素材-形-音/Project Based Learning I

担当教員/Instructor 尹 熙倉(美術学部工芸学科 ),久保田 晃弘(美術学部情報デザイン学科メディア芸術コース),金沢 健一(美術学部工芸学科 )

対象学年/Eligible grade - 開講学期/Semester 2019年度/Academic Year 前期/Spring

授業形態/Type of class

時間割コード/Registration Code PA78 単位数/Credits 1

備考/Remarks

オフィスアワー/Office hours

【サブタイトル/Subtitle】

手と目と耳を結ぶ

【授業のねらい/Course Objectives】

素材(鉄)、形、音をテーマとした作品《音のかげら》の制作を出発点とし、そこから展開する美術、音楽、科学、コミュニケーションなどの問題を演習をとおして考える。美術だけでなく、他の分野への視野を広める。

【到達目標/Course Goals】

素材を多角的に捉え、観察し、そこから展開し、表現する能力を養うこと、美術だけでなく、他の分野へ視野を広め、自身の表現活動の糧にする。

【授業の展開計画/Class schedule】

【担当教員：金沢 健一、久保田 晃弘】

1. 講師自己紹介、ガイダンス：講師の作品スライドレクチャー、授業の説明。抽選。(金沢)
2. 素材-形-音：「音のかげら」の制作1(鉄板の溶断作業あり)(金沢)
3. 素材-形-音：「音のかげら」の制作2(鉄板の溶断作業あり)(金沢)
4. 音によるコミュニケーション1(音を出すこと、音を聴くこと)：制作した「音のかげら」から音を出すこと、音を聴くことを体験

【履修上の注意事項/Notices】

作品制作にあたり、鉄板などの材料費が¥3,500くらいかかる。  
各回の授業開講場所に関しては、工芸学科掲示板にて確認すること。

【評価方法／Evaluation】

出席、作品、レポートなどにより総合的に評価する。

【テキスト／Textbooks】

授業内で指示する。

【参考文献／Bibliography】

随時配布。

【準備事項／Preparation】

特になし。